

## 2018年ウミシヨウブ開花予想

ウミシヨウブは下記の予想期間内の1日、あるいは連続する2日で開花します。例えば、7月12日から15日の期間の場合、13日か14日の1日だけで開花が見られる、あるいは13日と14日の2日で開花が見られる可能性があるということです(12日と15日に咲く可能性もあります)。期間内の開花日が1日か2日かは、今の所、予想ができません。

6月14日から16日(14、15日が確立の高い日)

7月12日から15日(13、14日が確立の高い日)

8月10日から12日(11、12日が確立の高い日)

9月8日から10日(8、9日が確立の高い日)

10月6日から8日(7、8日が確立の高い日)：生長後期で開花数は少ないかも。

注1) 石垣島の潮位予想を基にしまして(西表島での信頼できる予想は出ていません)、予想が外れる可能性があります。開花期間の前に台風等で潮位が変化した場合には、外れる可能性が高くなると推測しています。期間の前に1日観察日を増やして頂きますと、ほぼ確実に開花が見られます。

注2) 観察時間は昼の最干潮時の1時間前(雄花の浮上を見逃さないためには2時間前)からの観察をお勧めします。雄花が多く、無風か岸に向かって微風が吹いているという条件が整いますと、最干潮時の2時間後ぐらいから壮大な景観が楽しめます(西表庵植物園のウミシヨウブ動画を参照して下さい)。

注3) 開花予想は雌雄の花が見られる日としています。雄花の開花は、量は極めて少なくなりますが、前記期間の前後でも見られることがあります。

注4) 十分な調査ができていませんが、ウミガメによる食害によって近年、開花量が少なくなっている様です。